

情報メディア教育センター運営委員会からのご報告

情報メディア教育センター運営委員会の今年度の重点目標は「メディアリテラシーの向上」および「利用環境の充実と利用の促進」です。昨年度の図書館と総合情報センターの活動を報告致します。

《図書館関係》

図書館の活動費は学生会予算および後援会予算からも援助して頂いています。本校図書館の昨年度の利用実績は11ページのとおりです。2012年度版の「日本の図書館」によると、全国の高専図書館中、学生の貸出冊数は第4位です。今後ともご支援をよろしくお願いします。

○第37回読書感想文コンクール

国語科の全面的な協力のもと、例年通り実施しました。全教員に参考図書および推薦文を依頼し、31件が寄せられています。これらを「手引き」としてまとめ、学生に配布しました(7月)。12月に優秀賞、佳作を決定し、1月7日の昼休みに優秀者7名を校長室で表彰しました。

○ブックハンティング

6月と11月にジュンク堂書店大阪本店でブックハンティングを行いました。ブックハンティングとは、利用者の「生の声」を生かすべく「図書館に導入したい本を実際に書店で選ぶ」というイベントで、参加した学生には学生会・後援会より交通費を支給しています。

○読書週間行事

11月6日(火)～15日(木)に実施しました。テーマは「天体に関する本」で、準備から後片付けまで学生図書委員が主体となって運営しています。本年度も11月初旬に実施する予定(テーマは未定)です。保護者の方も是非一度ご覧ください。

○第17回クラス多読表彰・第3回個人多読表彰

12月委員会で貸出冊数が多いクラス(5クラス)および個人(10名)を確定し、1月7日(月)の昼休みに校長室で表彰を行いました。

○大視聴覚室前室の開放

各定期試験期間前に、学生の自主的な勉強のために大視聴覚室前室の開放を行っています。前期末試験(9月)からは、試験期間中の午前中にも教室へ入室可能な時間まで同室を開放しています。

○第1回メディアコンペおよび図書館アーカイブ

各種プロジェクトやコンテストへの学生の取り組みを発表し、資料として永く図書館に収蔵するために、9月30日(日)に「メディアコンペティション」を開催しました。終了後、発表に用いられたポスターをまとめ、「図書館アーカイブ」として図書館ホームページや図書館階段廊下のパネル展示スペースにて公開中です。

《総合情報センター関係》

総合情報センターの活動費は後援会予算からも援助して頂いています。図書館と併せまして、今後ともご支援をよろしくお願いします。

○新入生オリエンテーション

センター利用の授業を割愛いただき、メディアリテラシーの向上を目的に新入生対象オリエンテーション・利用者講習会を実施しました。

○ファイヤーウォールの更新とフィルタリング

対外接続線の変更およびファイヤーウォールの更新に伴い、フィルタリングを外すこととしました。

○利用マナー向上の啓発

学生の不正アクセスや演習室PCへのイタズラなどがあつたため、システムの脆弱性を解消するとともに、利用者のマナー向上に向け定期的に注意喚起を行うこととしました。

○省エネルギーの取り組み

演習室のPC電源をこまめに落とすことで、省エネを行いました。

○ウイルス対策ソフトのライセンス数見直し

ESET(ウイルス対策ソフト)のサイトライセンス契約の実態調査を行い、契約ライセンス数を限定することで支出の縮減を行いました。

○各種発表会、コンテストへの出場

- 平成24年度近畿地区高等専門学校情報処理教育連絡協議会が大阪府立高専主管でホテルアウィーナにおいて開催され、本校からも教職員3名が参加しました。
- 大学ICT推進協議会2012年度年次大会が神戸国際会議場で開催され、本校からも教員が参加しました。
- 大牟田で開催された第23回プログラミングコンテスト(競技部門3名、課題部門2名)に参加し、課題部門で敢闘賞を受賞しました。
- ネットワーク上で開催された第12回日本情報オリンピック予選に本校学生(9名)が参加しました。

